村報
もろつか
第二號　昭和24.9.1
發行所　諸塚村役場
印刷所　是澤印刷所　電話(…)107番

村の理想

藤井長治郎

　本村の農家を見て誰しもが眞先に感ずることは、本村民が割合に衣食住に對して無頓着なことである。農家にはいつて先づ目につくのは台所である。流し元は暗らいジメ〳〵した所にあるのが多い。竈を見るとわれ目や焚き口から盛んに火を吹いてゐる。世帯道具や食糧容器の置き場所や竈の配置など昔のまゝで、不便で非衛生的である。農家の構造は大てい三方が塞がつて、採光も通風も悪るいのに、いつも雨戸は締め切にして一層家の中を暗黒にしてゐる。まだ万年床もあるようである。氣持のよい子供の勉强室のある家は殆んどないと言ふてよい。本村の食生活の面を見ると尚ほ更ら一層無關心である。米麥いも類を多く食べて料理もまづい關係から榮養は炭水化物に偏して、蛋白や脂肪分に欠乏する、その結果は胃擴張が多くなり結核に犯され易い体質になる者が多いそれは兎の肉や豆類や發餅などでも、自給が出來るのだが中々やらない。厩の構造や設備にしても非化學的である。屋敷の周圍にして果實を植え、花壇を造つて美化することが出來るのに、これもやらない。こおして擧ぐれば際限はないが、本村民の衣食住生活と他村民とを比べると、いかにヒイキ目に見ても他村より優れてゐるとは言ひ得ない。

　この原因は何か、經濟が豊かでないことも大きな原因であることは勿論である。然しながら衣食住の改善の中には經濟力を伴はないで出來る面はいくらでもある。にかゝはらず出來ないのはやはり村民に日常生活の基礎知識と、改善する意慾に欠げてゐるのが最大原因と見るべきである。

　衣食住は人間生活の大切な面である。私共が一生懸命働いて農業を興し、經濟を豊かにしやうと努力するのも結極は立派な人間生活を營むためである私共の日常生活の基本となる衣食住が農業的に能率的に保健衛生的にはた又教育的に美術的に改善された時に、私共の生活はより明朗となり勤勉となり。能率的となつて、經濟を豊かにする原因ともなるのである。兩者は互ひに原因となり結果となつて、人間生活を推し進めて行くのである。

　村の理想は産業を興し、經濟を豊かにするのに止まるのではない教育と經濟の進展に伴ふて村民の衣食住がより教育的に、職業的に能率的に、保健衛生的に、美術的に改善、向上、發展する所にあるのである。

（村長）

災害と急報

實行組合長にお願い　（役場）

　台風などによつて災害があつた時は、田畑、道路、家屋、橋梁等大小もれなく、その災害のやうすや、損害などを役場に急報して下さい。

　役場は全村の災害状況をとりまとめて、縣に速報します。

　この災害報告は、供出及び税金の減免資料となり、或いは補助金決定の資料になるのですそう云う仕組みになつていますから、今後は災害が起つたら、ぢき役場に御報告をねがいます。

諸塚村役場事務分擔

助役
貯畜及社會教育
庶務、選擧、復員
厚生、勞務、外人登錄
統計係
戸籍係
保健、衛生係
土木建築、學事係、村會書記
供出、肥料、消防、リンク物資
林業、畜産、農調委書記
主食配給
商工、物資配給係
會計係
税務係
農地委員會書記

濱田貢
末永邦利
横山鶴之助
中田壹子
藤田重義
日吉道雄
甲斐淳夫
甲斐周一
長峯八千代
山塚通
山塚良以
甲斐喜久夫
佐藤性一郎
板橋玉子
甲斐由紀代
收入役　渡邊錦子
藤本仲一
日吉道雄
安田法義
田尻高代

告知板

…役…場…

愛の運動　共同募金について

　全國共同募金運動は、今や第三年目を迎え同胞愛の運動の年と共に隆昌になつて參りました。過去二ヶ年の實績は村民各位の絶大なる御協力のお蔭によりまして、本村は割當目標額突破と云ふ好成績が縣の感謝状と共に、輝いてゐるわけであります。

　今年も又全國的に九月上旬より此運動が展開され、本村も割當に應じて、皆様の理解と、同情ある援助をお願して、目的を完遂したく意氣込んでゐます。

　目標額は未だ決つてゐませんが、大体昨年同様六万圓位かと思つてゐます。

　此の使途は、救護院や石井友愛社、濟生會病院、宮崎福祉會、宮崎縣遺族連合會、海外引揚協會、留守家族同盟都城慎修學校（不良兒童）盲學校、聾學校等多種多様、總べて慈善事業に使ふのです本年も最優秀の成績を納めたく、皆様の尊い愛情に訴へる次第であります。

みんなのために

　村民の皆さんが病氣の時、本村及び他町村のお醫者さんにかゝる一ヶ年の醫療費は、約百四十万圓でありますその醫療費の内・半額の約七十万圓は保險料とし、半額の七十万圓は一部負担金として納めて頂くのでありますところが、最近滞納する人が多いので困つて居ります。滞納者が、たくさんあると醫療費の支拂が出來なくなるので、他町村のお醫者さんが、諸塚村の病人は診察して呉れない事になります。本村の國民健康保險といふ、立派な施設がたつて行かなくなつて、みんなに迷惑をかけることになりますから、滞納しているお方は、すぐに納めて下さい

（保健衛生係）

土建係より

※臨時建築制限規則

　本年七月一日より床面積三十坪以内の建築は役場経由屆出でのみでよい事になりました詳しい事は、役場建築係へお尋ね下さい。然し無屆でやると處罰されますから御注意下さい。

※建築資材の申請

　デラ台風災害復舊用として木材、釘、硝子亜鉛鐵板の需要者は、至急役場経由申請書を提出されたい。尚ほ一般用としてコールタール、板硝子の申請は何時でも申請下さい。

新らしい戸籍

　私達の戸籍が去年の一月一日から新らしい戸籍法に變りました。それは夫と妻親と子を基本に新らしい戸籍が出來るのであります。今迄の戸主と云ふ者がなくなり、筆頭者と呼ぶ様になり、筆頭者以外の人つまり家内の人が婚姻をしたり子供が生れたり養子を貰つたりした場合は今迄の戸籍から除かれて別に新らしい戸籍が出來るのであります。其際は分家屆と同様どこにでも新らしい本籍を定めてよいのですから屆の際申出て下さい。尚戸籍は別々に分れても相續とか近親者間の扶養の義務等には變は有りません。若し不明の点が有れば戸籍係宛御問合せ下さい。

衛生係より

※妊婦の配給品

　妊娠五ヶ月になりますと、役場で母子手帳を交付しますから、早目に屆出て下さい。配給品はガーゼ脱脂綿ネル主食の様なもので主食は屆出での日からでおくれるとそれだけ受けられない事になります。出産屆の際は必ず持參され又それによつて赤ちやんに對する配給品を受けるのです。

※衛生検査

　本月二十日より二十五日頃までに衛生檢査をしますから傳染病豫防を特に氣をつけて清掃をやつて下さい。

※日本腦炎發生

　西臼杵郡鞍岡村に、七月七日發生仝月十五日死亡して居ります。此の病氣症状は高熱頭痛神經症状があるそうですから疑しいものは急いで醫師の診察を受けて下さい

（原稿募集）

　村民各位の原稿をつのります。どんなことでもかいまません。「もろつか」は皆さんの原稿を待つています

・役場新聞係へ

昭和二十四年度　諸塚村歳入歳出豫算

歳入	
縣税附加税	一、五二二、九七八圓
獨立税	二、五五七、〇〇二
地方配付税	一、三六二、〇〇〇
使用料手數料	四九、五〇一
國庫支出金	二、〇一八、四八二
縣支出金	四二四、三七七
寄附金	五四七、七〇〇
繰越金	九六六、六〇〇
雜收入	四六四、七〇七
村債	四一六、六九二
歳入合計	一〇、三三〇、〇三九

歳出	
議會費	二〇八、三四一圓
役場費	二、四二〇、七四七
消防費	一一八、四三〇
土木費	一、〇一〇、六〇二
教育費	三、七三〇、八二五
社會勞働施設費	一、九〇〇、七四九
保健衛生費	三四〇、〇〇四
産業經濟費	三二九、三八四
財産管理費	一八〇、〇〇〇
統計調査費	二〇、〇〇一
選擧費	二四、二一一
公債費	三一四、二三九
諸支出金	二八、五〇六
豫備費	一〇、〇〇〇
歳出合計	一〇、三三〇、〇三九

（昭和二十四年八月五日現在）　諸塚村

御禮

　昭和二十四年産麥の供出にあたりましては長日にわたる降雨と、台風病虫害などの悪條件のもとにあつて供出農家の深い理解と指導者の献身的努力とによつて、完納致しましたことを、あつく御禮申しあげます。

　馬鈴薯については、殘念ながら完納が出來ませんでしたが、これは何としても雨害による不作で、やむを得ぬことでした。

　そこに紙上を以て、供出のみなさんに對しまして、重ねて厚く御禮申しあげます。

◎供出實績　昭和二十四年度　諸塚村

	麥	馬鈴薯
割当供出量	三三石	[illegible]
供出實績	三三石七斗	[illegible]
過不足	七斗	[illegible]
供出割合	一〇二%	[illegible]

ニュース…

ソ連より八年振に歸還

七ッ山本村出身、甲斐嚴男君は昭和十七年一月應召、滿州で終戰となり、ソ連軍に收容中であつたが、去る八月十六日八年振りでなつかしの故郷に歸つた。全君のお母さんは出征前に亡くなり、お父さんは滿州開拓中に死亡せられて全くの孤獨である。

細島港線復舊工事　赤谷　新塚原……宮の元間

縣道赤谷線はデラ台風で甚大な災害を禍つてゐたが、査定の結果新塚原宮の元間一號橋外復舊工事費として一三〇万圓程度の豫算が計上された。然るに又々ジュディス台風で前回よりも遙かに甚大な災害を受けたので復舊方について縣に陳情中である

日の影……新塚原間　自動車林道の計畫

去る七月、若江林產課長は岩井川諸塚兩村の林道計畫に就いて調査した。その結果は兩村の森林地帶を開發するには日の影驛に連絡する自動車林道が必要である。今後の林道計畫は町村を本位とせず地域的森林地帶の開發に重點をおきたい。豫算がゆるすならば、來年度は兩村から工事に着手するやう計畫をたてたいと言ふことであつた。それで目下極力實現方運動中である。もしこの自動車道が完成された曉は本村から鐵道に最も近い路線となつて運賃も安くなるし、交通も便利になつて諸塚村の受くる恩惠は大きいものとして期待されてゐる。

人間像

内田増美

今日の教育……戰後の教育は、むづかしくなつたと、人もそう言い、又私もそう言う。大体教育は、學校教育によらず、家庭教育でも、社會教育でも、或は今日とくに、にぎやかになつて來た性教育でも、むづかしいものと相場がきまつているものであつて、そのことは今も昔も、戰前も、戰後、かわらない事なのである。その教育を今日とくにとりたててむづかしくなつたとは一体何をさしてそう言うのであろうか。

なる程よく考へてみると、今日の教育は今までの考へ方と大へんちがつている所もある。例へば、どんなことを教へるかと云う、教育の内容の事柄や、それをどうして教へるかと言う教育の方法の事柄、考査のことや躾のことなどである。どれ一つとり上げても、なかなかむずかしい問題である。

併し實は私は、今日の教育のむづかしさは今書き上げたこと以外にあると考へる者である。今書き上げて來たことは、むづかしい事の一つではあるが、それは枝葉のことであつて、もつと大きな問題は別な所にひそんでいるのである。それは何かと言うと、この文の題に出してある人間像のことである。今しばらくこの人間像の問題について考えてみよう。

人間像と言う言葉はこの文を讀まれる方の中には、耳新しい言葉としてひびくかも知れないが、平たく言へば理想としての人間、理想的人物と言へないことはない。私どもは敗戰前に於いては、はつきりしていたかどうかのちがいはあるが、めいめい國民の一人として、自分の民族の理想の中に持つていた。或る理想の人物を心の中にだきしめていた。そして問題につきあたつた時、或は困難にぶつかつた時には、その理想の人物を思い出し、その人物の行いをじつくりと考へて、そして自分の進む方向をえらんでいた。未だ思慮や分別のはつきりしない子供たちは、そうした人物……人間像から、はかり知れない程の感化をうけながら、自分の人格を作りあげて行つた。今私はここで當時の子供たちの頭の中に深く刻み込まれたと思はれる人間ぞうの幾人かをあげる事は、決してむづかしいことではないが今更何の必要があつて……と思へるので、さし控える。

さて終戰……敗戰と言う事實は、私たちが過去に抱いていた人間像を一時にたたきこわしてしまつた。過去の人間像への不信は、國民生活の中から、夢をもぎとり、はずかしさを忘れさせた。そして、その殺那殺那への快樂をむさぼらせた。最も悲慘であつたのは、まだ自活能力のない子供たちの生活であつた。彼らこそ總てを失なつた最もひどい戰爭ぎせい者であつた。

やがて秩序が回復し政治が軌道に乘つて來た。教育は六三三制へと大きく展開した。所謂新教育が米國から流れこんで來て、男女共學になり、自治會が盛んになつた。教室がぐるつと模樣がへをした。先生が教壇から下り、むちを捨てた。机のならべ方が全く變つて來た……それらは、それらとして大へん必要な事なのである。

だが、心ある方は子供の瞳にその注意をむけるであろう。「坊やは、大きくなつたら何になる?」―。人間像をもたない子供は、返事が出來ないのである。彼らに人間ぞうをえがかしめて、その生活に生氣をふき込んでやりたい、と思つているのは私一人であろうか。

勿論今後の人間像は過去の燒き直しであつてはならない。新たな人生觀から而も民族的な土壤血線の温かさの中から育くまれなければならないものである。

子供に……迷へる若人たちに、そうした人間像を一日も早く把へさせる事が、教育の最も大事なことであり、而も一番はじめに考へねばならぬことである。

而も人間像を民族的生活の中にもつと言う事は早急に望めぬ事であり、又きはめて困難な事である。教育は人間像をみつめての人間の營みであるが、人間像と云う課題のむづかしさは、とりもなおさず教育のむずかしさであり、そして又それが解決出來ねば、或る意味では教育の成立を不可能にする程の最も根本的なむづかしさなのである。

（家代小學校長）

デラ・フェイ台風に依る本村の災害狀況

デラ、フェイ台風による諸塚村の農產物のうけた被害は下の表の通りであります。尙八月十五日のジュデイス台風の被害を併せると、その被害は甚大で本年度の食料事情は深刻なものがあること憂慮されます

1、耕地災害、　　　諸塚村

田畑別 區分	面積	作付面積	風穣害に依る災害面積 流失面積	埋沒面積	小計	復舊可能面積	復舊費
田	1140反	1090反	23反	32反	55反	43反	860.000圓
畑	1740	1690	16	34	50	45	530.000
計	2880	2780	39	66	105	88	1390.000

2、農作物別災害

田畑別 區分	生產割當	デラ フエイ 台風による災害 直接災害によるもの 被害率	減收量	台風雨にて發生の病虫害 被害率	減收量	計 被害率	減收量	減收量の被害價格
水稻	1579石	20%	315石	15%	236石	35%	552石	1987.200
陸稻	26	50	13			50	13	46.800
甘藷	229700貫	30	6 891貫			30	6891貫	1240.380
	641	60	368			60	368	978.600
粟	51	50	25			50	25	75.000
大豆	3	50	1.5			50	1.5	4.500

尙お學校當局の報告に基き八月二十一日村長村議會正副議長並に關係議員一行八名は家代小學校を視察した。その結果によると最も ひどいのは、新校舍が5°—8°位南の方に傾いている事で、この復舊は相當費用が入る事ではあるが、建物の性質上村としては、そのまま放置しておくわけに行かぬので、思切つた補强工作をなすことになつた。（村經濟課）

こびし

皆さんの投書を待つています。原稿用紙二枚以内役場あて

上椎葉ダム建設に寄す

[illegible]上椎葉ダム建設も、[illegible]

[illegible]

（獵村生）

俳句　T字路

ある一日

白雲のわく山寺や盆祭

蟬時雨僧堂の灯ゆりやます

松葉牡丹白きもちら〳〵咲きそへる

赤い月盆踊とはかゝりなく

虫の聲と月光とのみなる天地かな

※あとがき

[illegible]

ものにそだてたいと思う。（む生）

祝 創刊

酒燒酎及食料品配給販賣
闇の酒燒酎は飲むまい買うまいつくるまい
當店で求めて飲みましょ朗らかに
新塚原（電話十六番）
田丸豊商店

日用品・陶器
雜貨及化粧品商
毎度有難うございます
當店は皆樣・御希望の品物は何でも揃へてあります
お買い物は是非當店で
新塚原　電話6番
藤井商店

すぐに間に合う
日用品
皆樣のお肌を守る
化粧品
その他陶器雜貨類
何でも用意してあります
新塚原吐の川
甲斐千惠子商店

皆樣方の最も親しみのある店
各種配給
學用品
陶器
煙草
塚原中學校前
佐藤商店

旅のお疲は旅館部へ
お肌の保護は化粧品部へ
闇買いは止めて正しいルートで求めましよう
主食配給
化粧品
旅館業
新塚原
宇田津哲三
電話一八番